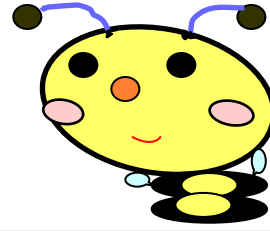


はっちい



宗谷地方本部
女性部発行

2014. 2月発行
第2号

2014自治労宗谷地方本部

青年女性春闘討論集会在開催されました！

1月25日、26日の2日間に渡り、枝幸町で2014自治労宗谷地方本部青年女性春闘討論集会在開催されました。

今年は、参加者が多く7単組総支部95名うち女性55名が結集しました。

1日目は、初めに基調講演として、自治労北海道本部青年部の瀧口和成部長から「年間闘争サイクルと春闘について」と題して講演していただきました。その後、分散会では、ブレインストーミングという初めての試みが行われました。グループに分かれ、職場の課題や生活の悩み等の意見を出し合い、明らかになった課題と要求を模造紙に書き出して各分散会ごとの独自要求書を作成しました。夜には交流会が開催され、分散会のメンバーごとに集まり、食事やゲームをしながら交流を深めました。

2日目は、分散会報告、単組報告、集約が行われ、集会宣言を採択したのち、最後は米倉宗谷地本青年部長による団結ガンバローで締めくくられました。

参加者の感想（ ）内は年代、参加回数

○初めて参加ですが、自分が思っていることが他の方も同じように感じているということがわかり、とてもよい機会になったと思います。(10・20代 初めて)

○普段関わらない人と関わってみて、お互いの職場環境を知ることができてよかったし、悩みをみんなで共有したのがよかった。楽しかったです。(10・20代 初めて)

○今回は男女混合の分散会に参加しましたが、分散会報告で話を聞くうちに、女性の方の分散会の方が女性特有の悩みなど話も合いそうなので、次回はそちらに参加しようと思います。(10・20代 2回目以上)

○初めての参加でしたが、春闘についてわかりやすく講演して頂き、勉強になりました。自分の職場環境(サービス残業!!)に不満がありつつも仕事有成り立たないので仕方ないと受け入れていましたが、それでは何の改善もできないなーと感じました。

(30代 初めて)

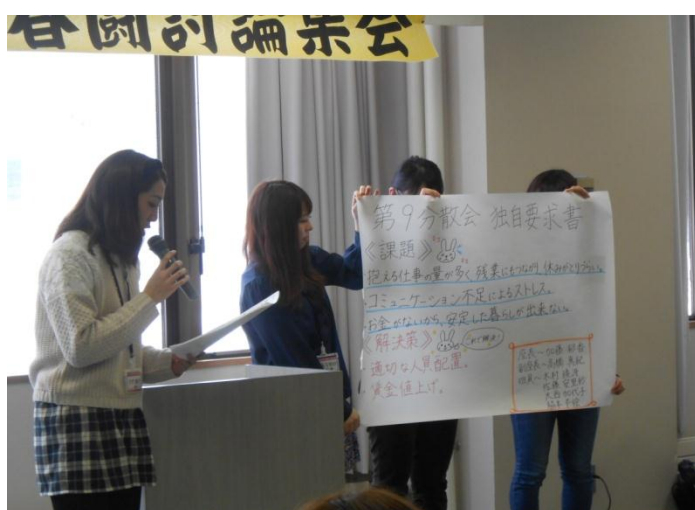
○いろいろな年代の方の意見が聞けて楽しかったです。(40代 2回目以上)



基調講演では、瀧口部長から春闘の歴史や年間闘争サイクルについてわかりやすく解説していただき、行動することの大切さを深く理解することができました。



分散会では、各グループとも職場の課題や悩みなど活発な意見が出されました。



分散会報告では、「適正な人員配置」や「賃金アップ」など各グループで作成した独自要求書の内容が発表されました。

今後の予定

*単組オルグ 時期：4月～5月